

# ならし社協だより

第36号

APRIL 2018

平成30年4月1日発行



子どもから高齢者まで、誰もが楽しめる多世代交流ゲーム  
“コミュニケーション麻雀”～コミュニティスペース“まんま”にて～

## 目次 (ページ)

- 02 いいばしょプロジェクト進行中!
- 04 あなたのまちの地域福祉活動「精華地区社会福祉協議会」
- 05 サロン用具ってステキ  
平成30年度ボランティア保険のご案内  
シルバーコーラス参加者募集
- 06 ちょっと知りたい「奈良県手話言語条例ってなあに?」
- 07 社協会員募集&平成29年度賛助会員のご紹介
- 08 穴埋めキーワードクイズ&共同募金お礼



**社協会員募集中!**  
(※詳細は7頁参照)

# いいばしょプロジェクト進行中！

## コミュニティスペース “まんま”

鳥見デイサービスセンター“ふらっと”では、いいばしょプロジェクトとしてコミュニティスペース“まんま”を運営しています。コミュニケーション麻雀や地域食堂を開催してにぎやかに過ごしたり、協働しているボランティア団体が認知症カフェを開いたり。また、イベントの無い日もフリースペースとして開放しています。



## ☆活躍しています！“ほちほちさん”

現在は、この“まんま”をさらに良い雰囲気にするため、地域のボランティアの方に取り組みを支援いただいています。「できる時にできることを、ほちほちと」お手伝いしていただいているため、私たちは“ほちほちさん”と名付けました。来られた方とおしゃべりをしたり、コーヒーを入れたり。素敵な音楽を奏でてくださいたり、建物の修繕をしてくださる方も。ふらっとの「夏の集い」や「冬の集い」では強力なイベントスタッフに大変身。好きな時に来て、好きな時に帰る…。安心できる居心地のいい空間づくりに、今日も“ほちほちさん”は活躍中。

## ☆“ほちほちさん”に聞きました！

参加の  
きっかけは？

- ・募集のチラシを見て、「来られる時に1時間でも良いのならできそう」と思って応募しました。
- ・子どもと遊びに来ている時に、職員からスカウトされました。



どんなことを  
していますか？

- ・利用されている方、立ち寄られた方とおしゃべり、気になったところのお掃除などです。
- ・子ども達が走り回るので、危なくないように見守りをしています。
- ・自分の経験を活かして、気になるところの修繕をしたり、修繕のアイデアを出したりしています。



継続できる  
秘訣は？

- ・“来られる時で良い”という気軽さですね。自分で遊んで帰っている感覚でいられることです。
- ・自分たちが利用する時に、少し周りに気を配るという、生活の延長上にあることで、参加しやすいです。

感想は？

- ・ちょっとしたアイデアがすぐに反映されたり、スピーディな場所づくりに貢献できることがありがたいです。
- ・ここへ来れば誰かと遊べる、話せるといったつながりを求めて来てくれる人が増えれば良いという気持ちで関わっています。



## ☆“ほちほちさん”として活動するには

- ・鳥見デイサービスセンター“ふらっと”にて、登録していただきます。
- ・活動中の事故に備えて、ボランティア活動保険への加入をお願いしています（350円/年）

## ☆“ほちほちさん”にお願いしていること

- ・月曜日～土曜日9：00～17：00までのご都合の良い時間、ほちほち“まんま”に居てもらっています。

皆さん家族の理解を得ながら、うまく生活リズムに取り込んでくださっています。

子どもからお年寄りまで、障がいのあるなしに関わらず、そこに“居る”ことがとても大切な役割です。

人と人がゆるやかにつながっていける場所は、地域の皆さんを中心に作られているからこそ、長く続いていきます。

**長く続けていけるボランティア活動を、  
自分たちの地域でも考えてみませんか？**

本会では、地域でのひとりぼっち“0”を目指して、社会とのつながりづくりや地域での出番と役割づくり、つながりのきっかけとなるような誰でも参加できる居場所づくりをめざした取り組みとして、“いいばしょプロジェクト”を進行中です。福祉の関係者だけではなく、地域の方や色々な団体の方と一緒に、みんなが活躍できる場を考えています。

お問い合わせ 地域支援課 0742-93-3741

## あすか このゆびとまれ こども食堂



### ここに注目！

「コミュニティスペースまんま」以外で実施している「いいばしょプロジェクト」の一つ。「こども食堂」はいま、全国的に広がりをみせており、平成29年5月時点で全国に300ヵ所以上あり、各地でその活動が増え続けています。奈良県内でも平成29年8月に「奈良こども食堂ネットワーク」が立ち上がるなど、ここ数年で急速に広がりをを見せています。

### 「家庭」「学校」そして「地域」に居場所を

「あすかこのゆびとまれこども食堂」は、一人で食事をする機会の多い子どもや、家庭や学校で十分な自分の居場所がない子どもなどに、同じ世代の子ども達と一緒に食事をして、同じ空気の中で共に過ごすことで人とのつながりを感じてもらいたい、また、ボランティアの大人たちと関わることで社会とのつながりを感じてもらいたいという、一人の地域住民の思いから始まりました。



### しっかり話し合い、その「思い」「願い」を共有

本会では、「こども食堂」を開店する拠点づくりの支援や、地域の子も達や家庭へと情報を届けるための広報活動への支援、活動を継続していくための仲間づくりや財源づくりへの支援を行ってきました。平成29年5月にオープンし、まもなく1周年を迎えるこの食堂は、みんなが安心して寄り集まり食卓を囲む経験をする事、そして食事を通して地域ぐるみで子ども達や子どものいる家庭を見守っていくことをねらいとして、毎月第2土曜日に飛鳥公民館で開店しています。(活動の様子は、Facebookでも紹介されています。)



### みんなが主役、「このゆびと～まれ！」

現在この活動は、発起人となるボランティアグループに加え、地元の民生児童委員と少年指導協議会の有志、小学校、公民館などの関係機関、学生ボランティア、折り紙や読み聞かせのボランティア、家庭菜園の野菜を提供して下さるご夫婦、資金面で応援をされる方など、たくさんの方々に支えられて運営されています。

## 「あすか このゆびとまれこども食堂」にかける思いとは



おもち よしひろ  
代表者 尾持由洋さん

奈良市内で飲食店を経営している身として、食事にこだわってこの活動を始めました。しかし今は「こども食堂」にとって食事は一つのツールであり、料理の内容よりも「楽しみのある居場所」であることが一番大事なんだと感じています。参加者の家族からも「子どもと一緒に来られて良かった」という声や、「こういった料理を子どもに用意してあげたいけど、なかなかできないので助かっている」という声がありました。そういった意味では、子どもも大変だけど親も大変なんだと気づきました。子どもだけでなく親(大人)の居場所づくりにもなればと思っています。

子どもと社会をつなぐのに月1回でいいのかという葛藤は常にありますが、無理のない範囲で長く活動していきたいと思っています。そのためには、レクリエーションの充実など、これからもさらにいろんな方の協力を得て運営していきたいです。

# あなたのまちの地域福祉活動

## 精華地区社会福祉協議会

精華地区は市の南部に位置し、地区の南部を名阪国道が走っています。紅葉で有名な正暦寺のある地区でもあります。山間部が多く、集落は道路沿いや谷あいには点在している地域で、高齢化や過疎化が進んでおり、平成27年には小学校が統合されました。

そのような中、世代を問わず住民同士の交流の場づくりに様々なかたちで取り組まれている精華地区社会福祉協議会（以下、地区社協）の赤井会長と役員の方々に、地区の活動について伺いました。



## 地域のつながりが元気の秘訣

精華地区の人口は約800人。高齢化や過疎化が進んでいますが、住民同士のつながりは強く（自治会加入率は100%）、日々の暮らしの中での見守りや支えあいが根付いています。「皆さんご近所同士でよく話をするし、畑仕事にも熱心でよく体を動かしているため、高齢でも本当に元気な方が多いです」と話す役員の方々。地区では、住民同士のつながりや交流の場を大切に考えており、地区社協をはじめ、様々な団体の活動が活発に行われています。

## “つながり”を支える活動

地区社協の主となる活動の一つが「ふれあい夏祭り（隔年開催）」です。毎回お盆の時期に開催され、500名を超える家族連れで賑わいます。「楽しそうな子ども達の様子が活動の原動力になっている」と話す役員の方々。小学校が統合されて子どもを見る機会が減り、寂しさを感じる中、せめてお祭りを盛り上げようと地区の各種団体が一丸となって取り組んでいます。今回は、地区の小学校の卒業生有志が、“楽しかったお祭り”に出店し、今までとは違う関わりを持つなど、これまで培われてきた「地域のつながり」が生きています。

他にも、敬老祭や餅つき大会の開催（帯解地区と合同実施）、民生委員による歳末慰問も地区社協が資金面でバックアップしています。また、既存の交流の場に加え、今年度は、南部公民館との共催でふれあいサロンが始まるなど、新たな居場所づくりが進んでいます。



▲精華ふれあい夏祭りの様子

## 今後に向けて

「活動が長続きする・上手いくのは、普段から顔を合わせる機会が多く、各種団体の関係性が良いから」と話す役員の方々。そんな関係性があるからこそ、行事開催に向けた準備や日々の活動が、「負担」ではなく、当然のこととして受け継がれ、取り組まれています。

今後は、小学校の跡地利用についても考えていきたいと話す赤井会長。行事やサロンへの移動の問題や一人暮らしの方が増えていくことへの不安など課題はありますが、「皆、地域を良くしたいとの思いで活動に参加してくれており、今後も交流の場を大切にしながら地域づくりを進めていきたい」と語っていただきました。



▲赤井会長（前列右）と役員の方々

# サロン用具ってステキ

平成29年12月に開催した「サロン活動実践者研修会」では、本会が無料貸出ししている25種類のサロン用具を参加者の皆さんに紹介しました。その中でも、「ニチレクボール」、「思い出カルタ」、「羽根っこゲーム」はデモンストレーションを行い、実際に体験をしてもらいました。



ニチレクボール

2チームそれぞれが球を投げ、黄色の標的球に近づけて得点を競うゲームです。

懐かしい童謡や唱歌50曲がカルタになっています。読み札には曲の前半が、取り札には曲の後半とその曲に関連した絵が描かれています。



思い出カルタ



羽根っこゲーム

おもりのついた羽根を七福神の絵と点数が書かれたマス目に投げて得点を競います。

「あっ、惜しい!」、「当たれ〜!」と叫んだり、一緒に歌ったりして、初めてお会いした方同士でも、皆さん夢中になって大盛り上がりでした。

使用説明のとおりでなくてもアイデア次第でいろいろと楽しむこともできます。いろんなアイデアを出し合い、ゲームを楽しむことにより、参加者同士のつながりが生まれ、交流の場づくりも進んでいきます。ぜひサロン用具をご活用ください。

サロン用具についてのお問い合わせ

地域支援課 0742-93-3294

## ボランティア保険の加入手続きはお済みですか？



ボランティア保険は、ボランティア活動中の事故やケガなどを補償する保険です。  
 ※平成29年度に加入された方は、補償期間が平成30年3月31日で終了しますのでご注意ください。  
 ※毎年度、申請用紙の様式が変わりますので、平成30年度用の様式にてお申し込みください。

ボランティア活動保険		
保険料	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	350円	510円
天災タイプ	500円	710円

平成29年度からの保険料の改定はありません。

### 平成30年度の主な改定内容

- ・ボランティア活動保険  
死亡および後遺障害保険金の補償金額が改定されました。
- ・ボランティア行事用保険  
Bプランに「熱中症」の補償が追加され、保険料が改定されました。

ふくしの保険

検索

お問い合わせ・お申し込みは、奈良市ボランティアセンター(法蓮町1702-1 ☎0742-26-2270)

〔社協事務所、鳥見デイサービスセンター“ふらっと”、都祁福祉センター、月ヶ瀬福祉センターでもお申し込みいただけます。〕

歌が好きな人、いっしょに歌いましょう!!  
大きな声を出して、笑いあって、健康!生きがいづくり!

# シルバーユース 参加者募集

【対象者】奈良市在住の60歳以上の方  
 【受講料】年間 1,000円

## ♪申込方法

往復はがきに住所、氏名(ふりがな)、生年月日、年齢、性別、電話番号、希望の時間帯(午前または午後)を書いて、参加希望のセンターへお申し込み下さい。参加者随時募集。  
 初回(5月)参加の締切は4月13日(金)です。



- 南福祉センター 〒630-8443 奈良市南永井町45-1 TEL 62-3730
- 北福祉センター 〒631-0805 奈良市右京1丁目1-4 TEL 71-3501
- 西福祉センター 〒631-0024 奈良市百楽園1丁目9-13 TEL 41-3151
- 東福祉センター 〒630-8113 奈良市法蓮町1702-1 TEL 24-3151

※南・北福祉センターの5月と1月は第4金曜日開講

## ♪開講日♪ 平成30年5月～平成31年3月

- 南福祉センター 第1金曜日 10:30～12:00
- 北福祉センター 第1金曜日 13:30～15:00
- 西福祉センター 第2金曜日 10:30～12:00  
13:00～14:30
- 東福祉センター 第3金曜日 10:30～12:00  
13:00～14:30

ちょっと  
知りたい

# 「奈良県手話言語条例ってなあに？」 ～手話の広がりとうろう者の願い～



2013年、鳥取県で初めて制定された手話言語条例。奈良県でも2017年4月に「奈良県手話言語条例」が施行されました。この条例は、手話が言語であるという理解をもとに、ろう者とうろう者以外の人がお互いを理解・尊重しあうことができる社会づくりを目的としています。

そこで一般社団法人奈良県聴覚障害者協会の村上武志理事長に手話言語条例についての思いを伺いました。

## Q1 ろう者にとって、手話はどのようなものですか？

まず「ろう者」とは、音声言語（日本語）習得前に失聴した人のことで、視覚言語である手話を第一言語としています。手話は手や指の動き・顔の表情などを使い私たちが自由に意思疎通を図れる言葉です。ろう者にとって手話とは、生きる権利です。

## Q2 手話の使用が禁止されていたことがあったそうですね。

私は3歳で失聴し、幼稚部から高等部までろう学校で学びました。当時のろう学校では、聞こえる人と同様に声で話ができるようになること（口話教育）に重きがおかれ、手話の使用は禁止されていました。発声や読話の訓練に時間が取られ、手話で理解できる授業が受けられず、つらい思いをしました。

## Q3 なぜ、手話言語条例が必要なのでしょう？

当時のろう者は学生時代、手話を使っていると先生に怒られ手を叩かれました。しかし先輩たちが隠れて手話で話す姿を見て、手話を覚えてきました。手話は「手真似」と蔑まれた時代もありましたが、2006年障害者権利条約に「手話が言語である」と明記されたことが契機となり、国内でも障害者基本法が改正され、手話が日本語と対等な言語であるとの認知が高まってきたと思います。奈良県内でも、さらにその理解を広め、手話を利用しやすい環境を整備していくためにも手話言語条例が必要です。

## Q4 この条例が施行されたことで、何か変わっていくのでしょうか？

現在、啓発用のリーフレット作成や各種手話講習会などの施策が少しずつ進んでいます。先日はコンビニの店員さんに手話で話しかけられ、聴覚障がい者への配慮がされるようになってきたと実感しました。障害者差別解消などの影響もあるのですが、手話言語条例がスタートしたことで、ろう者や手話への理解が更に広まっていくと期待しています。

## Q5 聞こえる人たちに伝えたいことはありますか？

手話はろう者だけのコミュニケーション手段と思われています。しかし聞こえる人たちにも手話を学んでいただくことで、ろう者とコミュニケーションが取れる、そんな社会になることを願っています。

1人でも多くの人々が手話を学ぶことで、「手話を使いやすい環境」作りにつながります。奈良市総合福祉センターでは、手話奉仕員養成講座を開講しています。みなさんも手話を学んでみませんか？

### 【問合せ先】

奈良市総合福祉センター 事業係  
TEL0742-71-0770 FAX0742-71-0773  
手話や聞こえないことなどについてお気軽にお問い合わせください。



旗・応援幕・カップ・バッジ  
株式会社 **野崎旗店**  
TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760  
E-mail: hata@nozaki.net  
**HP 野崎旗 で検索!**

**相続対策・生前贈与**  
確定申告・相続税・資金調達・登記  
保険代理業務・金利過払いのご相談など  
奈良の地で開業80年の実績。皆様のさまざまな疑問・ご要望に「総合力」で誠実にお応えいたします。  
TEL 0742-22-3578 FAX 0742-27-1681  
税理士法人 森田会計事務所  
森田 功 司法書士事務所

あなたが抱えている疑問や悩みを **窓口一つ** で解決  
**相続にお困りの方**  
初回無料相談実施中  
**0120-01-9674**  
奈良市西大寺栄町 3-23 サンローゼビル  
税理士事務所 SBL 内 近鉄西大寺駅徒歩 3分  
**SBL相続プラザ**

奈良ぐら **ナルバ** 年4回無料配布  
**ナルバ**  
奈良のクーポンフリーペーパー  
奈良の観光情報  
まとめサイト! **NARABURA**  
共同精版印刷株式会社 奈良ぐら事業部  
TEL. 0742-33-1221 (担当:安田)

わたしたちができること それは、  
**快適な生活を提供すること**  
保険のことならわたしたちにご相談ください  
立ちどまらない保険。  
**MS&AD**  
INSURANCE GROUP  
**MS奈良株式会社**  
三井住友海上新特級ランク代理店  
TEL: 0742-35-6090  
〒630-8115 奈良市大宮町 3-4-29 大宮西ビル 6F

福祉車両のレンタカー  
お気軽にご用命ください  
ハイエース 2台  
ノア 1台  
ワゴンR 1台  
株式会社 **ガラジェム**  
日本福祉車両未来研究会  
Japan wel-car future meeting club  
http://www.29inirat.com/  
奈良市北之庄西町 1丁目 11-3TEL: 0742-61-5662(すずき)

# 「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」のために

奈良市社会福祉協議会では、平成30年度の会員募集を行っています。お住まいの地域を良くするため、皆様のご協力をお願いいたします。

## 会費はどのように使われているの？

⇒ 各地区で取り組まれている地域福祉活動や権利擁護の推進、広報紙発行等を支える財源として活用しています。

## 会員の声

- ⇒ 健康で元気に暮らしているので、地域で何かかわりをもてたらと思いました。
- ⇒ 障がい者支援の取組みや、市民参加型の楽しいイベントなど様々な活動をされているのを知り、私も応援したいと思いました。
- ⇒ 少しでも地域福祉に役立てばと思い、賛助会員として継続加入しています。
- ⇒ 社協職員がみなさん優しく、日頃頑張っている姿をみて会員になろうと思いました。

「困っている人の助けになりたい」、「地域に何か役立つことをしたい」という皆様の思いを資金面での協力というカタチで実現していただくための仕組みです。

だれもが安心して暮らせる地域づくりにご協力いただける賛助会員も募集しています。

## 平成29年度 地域福祉を支える賛助会員の皆さま ~ご協力ありがとうございました~

- |   |   |   |
|---|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・井田商店</li> <li>・株オクダ商店</li> <li>・お弁当のしあわせ家</li> <li>・株カームネススマイル</li> <li>・南川上土地建物</li> <li>・株ガラージュモリ</li> <li>・共同精版印刷株</li> <li>・百済書房</li> <li>・グループホーム 古都の家学園前</li> <li>・グループホーム どんぐり</li> <li>・株コミュニティパートナー</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・(資)佐保・福祉総合相談センター</li> <li>・シンレキ工業(株)関西事業所</li> <li>・税理士事務所 SBL</li> <li>・セントラルビジネス(株)</li> <li>・戸尾建築設計事務所</li> <li>・奈良交通(株)</li> <li>・奈良信用金庫尼ヶ辻支店</li> <li>・株奈良事務機</li> <li>・奈良豊澤酒造(株)</li> <li>・奈良ヤクルト販売(株)</li> <li>・株南都銀行</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・株梅松園</li> <li>・ヒューマンヘリテージ(株)</li> <li>・株堀川工務店</li> <li>・正木商事(株)</li> <li>・ミック登美ヶ丘</li> <li>・株八州エージェンツ</li> <li>・遊食彩 KONISHI</li> <li>・株ユニオンハートヤマダ</li> <li>・株米澤開発</li> <li>・HOWA労務オフィス(社会保険労務士)</li> <li>・MS 奈良(株)</li> </ul> |
|---|---|---|
- (敬称略、五十音順)

## 社協会員募集

- 個人会員 10 1,000円
- 施設・団体会員 10 5,000円
- 賛助会員(企業等) 10 10,000円

問合わせ先 総務課：0742-93-3100



人間性ゆたかな「看護のプロ」を目指しませんか?

**N 奈良県医師会看護専門学校**  
NMASSN  
3年課程 全日制

真に豊かな感性と人間愛に満ちた看護師を養成  
近鉄八木駅下車 徒歩5分

ネットで  
奈良県医師会看護専門学校 検索

〒634-8502 橿原市内膳町5-5-8  
TEL 0744-22-3430 (お問い合わせ)

住み慣れた地域で  
その時々に必要な介護に合わせた  
サービスが選べる 多機能な施設

**ミック登美ヶ丘**

一般型 デイサービスセンター グループホーム  
認知症対応型 デイサービスセンター 介護相談センター  
小規模多機能型サービス 奈良市押熊町2261  
ならやま大通り ユニクロ 南

ご見学・ご体験 随時 歓迎 ☎(0742)40-2350

お悩みことはないですか?

相続 遺言 遺産 整理 成年 後見

初回相談無料 (土日祝OK) 事前予約制

司法書士 前田総合事務所  
司法書士 前田 真一  
TEL 0742-25-2700

※相談業務は司法書士法第3条に定める範囲に限ります。

5日間お試しキャンペーン  
2,000円 (税込)  
1食あたり400円

宅配御膳 配達料無料

月~金まで毎日お届けいたします

YOSHJIKE! ☎0120-410981

住宅型有料老人ホーム2施設

ご入居者様募集中

自立~要介護5の方、医療依存度の高い方もご入居いただけます。

トウインクル中山町 最 150,500円~  
入居時費用0円(食費込)  
奈良市中山町2番1 ☎0742-93-5901

けいはんなヘルパーステーション 奈良市二名3丁目952-1  
けいはんなヘルパー 検索  
中山町には保育園を併設!働くママ、地域のママを応援!園児さん募集中!

トウインクルあやめ池 最 138,000円~  
入居時費用0円(食費込)  
奈良市西大寺竜王町一丁目4番75 ☎0742-52-7701

# 穴埋め キーワード クイズ

ヒントをもとに、空いているマスにひらがなを入れてください。太枠の文字を上から順につなげてできる言葉が答えです。答えは、どこかのページにあるよ！探してみてください☆

答え

**ヒント 1** 参加者同士のつながり・交流の場づくりとして、ニチレクボール・思い出カルタ・羽根っこゲームなどの       を、ぜひご活用ください。

**ヒント 2** 地域の活動が長く続き、上手いくのは       の関係性が良いからと話される精華地区社会福祉協議会の赤井会長と役員の方々

**ヒント 3** 「あすかこのゆびとまれこども食堂」は、      の大人たちと関わることで社会とのつながりを感じてもらいたいという一人の地域住民の思いから始まった。

**ヒント 4** 奈良県手話言語条例は、手話が   であるという理解をもとに、ろう者とろう者以外の人がお互いを理解・尊重しあうことができる社会づくりを目的としています。

**ヒント 5** 「できる時に、できることを、ぼちぼちと」 コミュニティスペース“まんま”では、安心できる居心地のいい空間作りに      が活躍中。

## 賞品

たんぼぼの家の「A4クリアファイル」(3名様)



- 商品…たんぼぼの家アートセンターHANAで制作活動をしている、山野将志さんの作品をA4クリアファイルにしました。植物や動物などの生命と対話するように、力強い線と豊かな色彩で描きます。
- 提供者…社会福祉法人わたぼうしの会 たんぼぼの家 (〒630-8044 奈良県奈良市六条西3-25-4 TEL 0742-43-7055 FAX 0742-49-5501)

**応募方法** ①クイズの答え、②記事内容のご感想・ご意見、③氏名、④住所、⑤連絡先を明記して、ハガキ、FAX、メールのいずれかで [下記へ](#)。クイズ正解者の中から抽選で賞品をプレゼントします。

**応募締切** 平成30年6月1日(金)

★ 前回(第35号)の答えは「おとしだま」でした。

## 編集後記

少しずつ暖かくなり、春を告げる花のつぼみもほころんできました。今号の社協だよりでは、新しく始まった取り組みや条例を取り上げました。インタビューにご協力いただいた方々からは「人と人がつながり参加できる居場所があること」「気軽な気持ちで始められる何かが身近にあること」「障がいについての理解を広めていくこと」を多くの人に知ってもらいたいという思いが伝わってきました。この社協だよりを通して、みなさんの顔がほころぶ地域づくりにつながっていけばと思います。(S)

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会  
発行責任者：事務局長 高原 俊裕  
〒630-8454 奈良市杏町79番地の4  
TEL：0742-93-3100 FAX：0742-61-0330  
E-mail：hureai@narashi-shakyo.com  
URL：http://www.narashi-shakyo.com



奈良市社協 検索

## 共同募金にご協力いただき、ありがとうございました!!

寄付をいただきました皆様をはじめ、募金活動にご協力いただきました多くの方々、関係団体の皆様方に心よりお礼申し上げます。お寄せいただきました寄付金は、誰もが安心して暮らせるまちづくりのため、地域で行われるさまざまな福祉活動に役立てられています。

平成29年度募金額(奈良市)

赤い羽根共同募金：**17,538,734円**

歳末たすけあい募金：**1,683,036円**

## 広告募集中!!

地域福祉活動の情報紙「ならし社協だより」に広告を掲載していただける企業や事業所を募集しています。多くの方に読まれていますので、PRにご活用ください!

※年4回発行。各18枠。1枠=6,000円です。

お問い合わせは、奈良市社会福祉協議会 総務課まで TEL：0742-93-3100

## ご高齢の方や、障害をお持ちの方で歩行困難などで治療院に通いづらい方



訪問鍼灸マッサージ ～今お持ちの健康保険証が使える～ 鍼灸・マッサージ

## ゆうとぴあ® ご自宅まで訪問いたします!

### 利用者さまのお声

脳疾患の後遺症があるのですが、病状もよくわかってくれる先生で、話もよく聞いてもらっています。

ぐっすり眠れるようになりました。

わたしは、保険負担1割なので **1回340円～580円** 程度です。負担が少なく、しかも家まで来てくれてありがたいです。

夜中のトイレの介助がなくなり負担が減りました。

糖尿病で人工透析を受けていますが、訪問マッサージは便利です。透析のスケジュールに合わせてもらいながら、毎週3回お願しています。



無料お試しマッサージのお申込みは **0120-0120 0120-977-207**

訪問時間 朝9時～夕方6時 休診日 土曜日 日曜日 日曜日 日曜日 年末年始

ゆうとぴあグループでは1年間延べ2万人の施術実績

安心と安全と信頼の実績 訪問鍼灸マッサージ 訪問鍼灸マッサージ 奈良市社協 日本在宅サービス 〒631-0041 奈良県奈良市学園大和町2丁目84 TEL/0742-81-3132 FAX/0742-81-3112 HP http://www.nihonzaitaku.com/